



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2024.3月号



## ひらつかの 古道を行く

令和五年度  
春期特別展

開催期間

2024  
3.20  
(水・祝)

ここから

5.19  
(日)

ここまで

この展示では村絵図・道標などを通して、かつて平塚市域に存在した道や現在でも使われている古道を紹介。さらに、道があったからこそ生まれた遠隔地との交流や日々の生活、果ては旅で行き交う人々にもスポットを当てて、考古・歴史・民俗の各分野の視点から「道」について考えていきます。本特別展のテーマである「道」を通して、地域の歴史や暮らしを考えるきっかけとなれば幸いです。

## 特別展関連行事

### < 事前申込制行事 >

各行事の締切日までに往復はがき（消印有効）、または博物館ホームページの応募フォーム（フォームは3/1に公開します）からお申込ください（右下のQRコードもご利用ください）。往復はがきの場合は行事名・参加者全員の氏名・住所・電話番号をご記入ください。1申込につき2名までです。

応募者多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行います。

### ◆特別展記念講演会

■会場：博物館講堂

■定員：60人 ■時間：午前10時～11時30分

#### ●第1回「道を考える―歴史を動かすもの―」

「道」について、当館前館長が語ります。

■開催日：3月23日（土）

■講師：栗山雄揮（当館市史編さん担当・前館長）

■締切：はがき3/8（金）／web3/12（火）

#### ●第2回「土の中の道を探る―古代東海道駅路を中心に―」

考古学の視点から、市内の発掘調査で発見された「道」について紹介します。

■開催日：4月6日（土）

■講師：新宮崇弘（当館学芸員）

■締切：はがき3/22（金）／web3/26（火）

#### ●第3回「街道を行き交う人々から歴史を読む」

道行く人の視点から歴史を読み解きます。

■開催日：4月13日（土）

■講師：早田旅人（当館学芸員）

■締切：はがき3/29（金）／web4/2（火）

#### ●第4回「信仰の道を歩く―大山道を中心に―」

大山道を中心に巡礼や参詣に使われた道について紹介します。

■開催日：5月11日（土）

■講師：福田麻友子（当館学芸員）

■締切：はがき4/23（火）／web4/26（金）

#### ●第5回「更級日記の旅―古代の交通制度を考える―」

平安時代の『更級日記』は平塚地域の情景を記した最古の記録です。その記述から始まる平安時代の交通の話をしてします。

■開催日：5月18日（土）

■講師：栗山雄揮（当館市史編さん担当・前館長）

■締切：はがき4/30（火）／web5/3（金）

### ◆実踏！ひらつかの古道

市内を通る古道を実際に歩きます。

■定員：20人 ■時間：午前10時～午後1時

#### ●「四之宮・田村の古道に行く」

■開催日：4月7日（日）

■締切：はがき3/22（金）／web3/26（火）

#### ●「中原・南原の古道に行く」

■開催日：5月12日（日）

■締切：はがき4/23（火）／web4/26（金）

### < 当日自由参加 >

#### ◆展示解説会

特別展の見どころを学芸員が解説します。

■会場：特別展示室

■日時：3月30日（土）

午前10時～11時

5月11日（土）

午後3時～4時



▲WEBフォームはこちらから



## 寄贈品コーナー 流星の故郷を探して～シチズンサイエンス～

天体観測会流星分科会では、平塚周辺16か所の各会員自宅を中心に観測拠点を設け、合計約30台のカメラを運用しています。

観測ネットワークでは年間でおおよそ5万個の流星の動画を撮影し、各会員が流星の発光位置、等級などを測定しています。また得られた流星のデータから、流星の放射点、地表経路、軌道要素を計算し、年間で5千個ほどの流星の故郷を明らかにしています。

流星分科会は2014年に発足し、様々な機器を作って改良を重ね、観測を続けてきました。これまでの流星分科会の活動を紹介します。

★ 展示場所：1階寄贈品コーナー

★ 展示期間：3月1日（金）から4月7日（日）まで



2023年11月13日21時49分に流れた火球（清水紘司さん撮影）

# ★ 3月のプラネタリウム ☆

## ★ 幼児向け投影：クルムカとマジックロケット

宇宙が大好きな森の妖精クルムカと友達のキッピーが、愉快なロボットガイドのロビックスと一緒に、楽しく宇宙を冒険します。

**今月で投影終了!**

投影日：3月30日(土) までの土曜日 午前11時～



©Fulldome Studio DN

## ☆ 一般向け投影：見えないブラックホールを見る

光すら吸い込んでしまうブラックホールは、どのように見つけることができるのでしょうか。全天のシミュレーション映像を交え、未知なるブラックホールの姿に迫ります。

投影日：3月2日(土)～5月5日(日)の

土曜日 午後2時～

日曜日、春休み中の水・木曜日 午前11時～、午後2時～

## ◆ 特別投影：震災特別番組 星よりも、遠くへ

東日本大震災の夜、大停電の被災地を満天の星が照らしていた。こんな星空を今まで見たことがない…。震災の星空と被災者たちとの繋がりを描いた仙台市天文台制作のプラネタリウム版ドキュメンタリー作品です。

投影日：3月10日(日) 午後3時30分～

※この投影は無料です。整理券は他の投影回と同様、午前9時から1階受付で配布します。  
整理券をお持ちの上、3階プラネタリウム室に直接お越しください。



3月		月	火	水	木	金	土	日
						1	2	3
11時							★	☆
14時							☆	☆
		4	5	6	7	8	9	10
11時							★	☆
14時							☆	☆
15時30分								◆
		11	12	13	14	15	16	17
11時							★	☆
14時							☆	☆
15時30分							◆	
		18	19	20	21	22	23	24
11時							★	☆
14時							☆	☆
		25	26	27	28	29	30	31
11時				☆	☆		★	☆
14時				☆	☆		☆	☆

☆：一般向け投影 ★：幼児向け投影 ◆特別投影



降着円盤を持つブラックホールがどのように見えるかシミュレーションしたCG  
▶ Credit: ESO/L. Calçada/SpaceEngine

- ・定員：70人/自由席
- ・投影日時：右上の表を参照（投影は午前11時～と午後2時～/特別投影は午後3時30分～）各回50分間
- ・観覧料：200円（18歳未満65歳以上の方は無料/65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください）  
午前11時の回、午後2時の回、特別投影の整理券を当日午前9時から受付で配布（代表者のみでも可、5枚まで）  
午前11時の回は午前10時15分から、午後2時の回と特別投影（午後3時30分の回）は午後1時15分から観覧券を販売。
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階のプラネタリウム室にお越しください。
- ・番組の内容は急遽変更になる場合があります。・投影開始後のご入場、途中退出はできません。

## ◆特別投影:ひらはくオールスターズ 澤村泰彦(当館職員・元館長)

プラネタリウム誕生 100周年を記念して、平塚市博物館にゆかりがある人がゲストで投影を行う「ひらはくオールスターズ」、今年度最後の第6回は長く当館学芸員を務め、番組の制作に、星空解説に独特の境地を展開してきたこの人です(企画決定後に「ゲスト」でなく「中の人」になってしまいました、すみません。ですので表題も呼び捨てにします)。

内容は「春だ! 京都に行こう 2024」。大河ドラマの舞台としてますます人気沸騰する京都の社寺に「星」を探すお話です(京都への観光ツアーの募集ではありませんのでご注意ください)。誰も知らない京都が、ここに!

投影日: 3月16日(土) 午後3時30分~

※来年度も「ひらはくオールスターズ」は続きます!

今年度よりも回数は減りますが、5月、9月、1月を予定しています。乞うご期待!



## ◆特別投影:星空散歩

「星空散歩」は50分間すべて星空についてお話をする投影です。4月~5月に見られる星座や天文現象を紹介します。4月中~下旬に明るくなるかも?と言われているポン・ブルックス彗星の最新情報もお伝えしますよ!

八王子さんオリジナルの星座絵が登場。缶バッジもプレゼント!

投影日: 4月7日(日) 午後3時30分~

※来年度も「星空散歩」は隔月開催(偶数月)です!

年間スケジュールは博物館ホームページをご覧ください。博物館3階でチラシも配布しています。



**予告!!**

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け2019年度を最後に投影を休止していた特別投影「星空音楽館」の投影を来年度から再開します。季節に1回……5月、8月、11月、1月に予定しています。ご期待ください!

## 🔭 星を見る会「月と春の星を見よう」

この日の月齢(新月からの経過日数)はおよそ11。ティコやコペルニクスといったクレーターや虹の入り江などの地形が見やすく、月を望遠鏡で観察するにはうってつけの日です。また春は“映える”二重星(肉眼では1つにしか見えず望遠鏡で観察すると2つが並んで見える星)もたくさん見られます。月と春の星たちを望遠鏡で楽しみましょう。

■日時: 4月19日(金) 午後7時30分~9時

■会場: 博物館屋上

■定員: 80人(1組4人まで、応募多数時は平塚市内住者を優先し、抽選)

■申込: 往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入)

または、博物館ホームページの応募フォームから申込み(右記のQRコードもご利用ください)

■締切: 往復はがき: 4月5日(金) 当日消印有効 / Webフォーム: 4月7日(日)



# 天文学入門講座「銀河の世界」

天文学の基本が学べる連続講座。2024年度は上半期と下半期に別テーマで2シリーズ開講します。前半のテーマは「銀河」。七夕伝説にも登場する天の川は、宇宙に浮かぶ無数の銀河のひとつです。今年2024年は、銀河と呼ばれる天体が存在することが明らかになって100周年という記念すべき年。天の川と銀河について、その基本をじっくり解説します。

2024年度から講義時間を短くし、内容もよりかんたんにしつつ質疑応答の時間をしっかりと確保します。ぜひ怖がらず(笑)ご参加ください!

- 開催日: 下記のスケジュールを参照
- 時間: 午後3時30分～4時45分(開場は15分前)
- 場所: 博物館講堂
- 参加料: 無料
- 定員: 40人(応募多数時は平塚市内在住者を優先し抽選)
- 申込方法: 往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入)、または博物館ホームページの応募フォームから4回分まとめて申込。
- 締切: 往復はがき: 3月22日(金) 当日消印有効  
応募フォーム: 3月24日(日)



銀河“発見”の契機となったアンドロメダ座大銀河  
かつてはアンドロメダ座大星雲と呼ばれていた。  
画像提供: 東京大学木曾観測所

## <スケジュール>

- 第1回 4月13日(土) 銀河をつくるもの
- 第2回 5月11日(土) 天の川銀河とその構造
- 第3回 6月22日(土) 銀河を分類する
- 第4回 7月6日(土) 群れる銀河たち

## 自然教室「総合公園」

春になって、多くの木や草が花や葉をつけています。総合公園というと、桜をはじめとした木の花が目立つ時期です。足元の小さな草にも注目して観察します。

- 日時: 4月20日(土) 午前9時30分～11時30分
- 場所: 総合公園
- 定員: 20人(小学生以下は保護者同伴のこと。応募多数時は平塚市内在住者を優先し抽選)
- 申込: 往復はがき(行事名・参加者全員の氏名・住所・電話番号を記入して家族または同一住所単位で申込)もしくは、博物館ホームページの応募フォームから申込。
- 締切: 往復はがき: 4月5日(金) 当日消印有効 応募フォーム: 4月8日(月)
- 備考: 小雨決行・荒天時中止



◀ウワミズザクラ



▶キュウリグサ

## ろばたばなし

博物館1階の相模の家の座敷で、語り手が平塚に伝わる話を含めた昔話などを話します。

- 日時: 3月24日(日) 午後3時15分～3時45分
- 場所: 博物館1階 相模の家
- 備考: 開始時間までに相模の家にお越しください。

## 学芸員が語る「お雛さま」

博物館1階の相模の家では、年中行事の展示を行っています。そこで、相模の家でお雛さまの解説をします。

- 日時: 3月24日(日) 午後1時15分～1時35分
- 場所: 博物館1階 相模の家
- 備考: 開始時間までに相模の家にお越しください。

事前申込制行事は右のQRコードから申込ができます。(博物館HPからも申込できます)

春期特別展関連行事(2ページ参照) / 天文学入門講座(3月24日(日)まで) / 自然教室(4月8日(月)まで)



Calendar table for March with columns for date, day, event name, location, and special notes (☆, ☆☆).

Calendar table for April with columns for date, day, event name, location, and special notes (☆, ☆☆).

3月の休館日：4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

【来館のご案内】

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
入館料：無料
プラネタリウム観覧料：200円（減免などの詳細は3ページ参照）
休館日：月曜日（祝日の場合は火曜日に振り替え）
月末日（特別展開催期間や土・日曜日は開館）
年末年始・くん蒸・点検等
その他、予告なく休館する場合もございます。ご了承ください。

平塚市のLINE、平塚市博物館のX(旧Twitter)でも情報を随時発信しています。
LINE：平塚市公式LINE (@hiratsukacity)
X(旧Twitter)：平塚市博物館【公式】 (@hirahaku\_)



☆：プラネタリウム投影日 ○：申込制行事 ◎：当日整理券・自由参加
◆：プラネタリウム特別投影 無印：年間会員制 プ：プラネタリウム一般投影
特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示



YouTube HIRAHAKU チャンネル

YouTube HIRAHAKU チャンネルでは、当館所蔵の資料について解説をする「博物館モノ語り」を毎月1本更新しています！そのほかにも、「5分でわかる平塚学入門」、「だいたい3分でわかる88星座図鑑」など様々な動画を公開しています。また、博物館ホームページからも動画をご覧いただけます。



YouTube

あなたと博物館 51巻12号 通巻566号 発行 平塚市博物館 2000
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ https://www.hirahaku.jp/

